

記入上の注意点

～ 調査票記入にあたっては、以下の点にご注意下さい ～

現住所について

・主として生活の拠点としている場所を記入して下さい。このため、単身赴任や研修等により長期間生活の本拠地を離れている場合には、赴任先や研修先の住所を記入して下さい。

旅行目的について

・「仕事」とは、業務での出張（本社や支店、取引先の訪問・視察・研修・コンベンション等への参加・講演や演奏会の開催や出演等）等、仕事目的での流動で、「仕事」の帰りも含みます。
・「観光」とは、温泉、街歩き、ショッピング、イベント参加、コンサート・演劇鑑賞・美術展、スポーツ活動・観戦、体験学習等、観光目的での流動で、「観光」の帰りも含みます。
・「私用・帰省」とは実家への帰省・親類や友人宅への訪問・結婚式や葬式等への出席・病人介護のための訪問等の目的での流動で、「私用・帰省」の帰りも含みます。
・「通勤・通学」とは、通常の通勤（上記「仕事」に当てはまらない自らの勤務先への通勤）や通学での流動で、「通勤・通学」の帰りも含みます。
・「その他」とは、上記以外の「その他」目的での流動で、「その他」の帰りも含みます。
・複数の旅行目的（仕事ついでの観光など）を行っている場合には、主目的の方を選択して下さい。

同行者について

・「本日のご旅行者は、あなたを含めて何人ですか？」につきましては、同一行程で旅行される人数（家族、家族以外にかかわらず）を、記入者を含めて記入して下さい。

・「そのうち、ご家族（現住所が同一の方）は、あなたを含めて何人ですか？」につきましては、ご家族の人数を、記入者を含めて記入して下さい。

なお、ご家族であっても生活拠点が異なる単身赴任者等と一緒に旅行をされている場合には単身赴任者は「家族以外」と扱い、前問の人数には含めるものの、調査票は別々に記入願います。

職業について

・回答が複数になる場合は、主なものを1つ選んで下さい。

幹線バス旅客流動実態調査について

この調査は、我が国の幹線交通機関における旅客流動の実態を把握し、今後の交通政策の分析・検討等を行うことを目的とした「全国幹線旅客純流動調査」の1つとして5年ごとに実施しており、都道府県間を超えて運行する高速バス等の幹線バスを利用した旅客の流動等を調査しています。

調査結果及び「全国幹線旅客純流動調査」における旅客流動の分析結果については国土交通省ホームページの統計情報にて公開しており、国、自治体、研究機関、事業者、マスコミ等多くの主体により、幹線旅客流動の実態把握や交通需要予測、経済効果分析等に利用されています。

国土交通省ホームページ

URL <http://www.mlit.go.jp/>

（全国幹線旅客純流動調査のページ）

URL http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_fr_000016.html

調査にご協力をお願いします。

旅行行程について

 は現在乗車しているバス

○日帰り出張の「帰り」の行程の場合

会社

↓ 鉄道

A 駅

↓ 高速バス

Bバスターミナル

↓ 市内バス

出張先

↓ 市内バス

Bバスターミナル〔乗車バス停・調査票受取〕

↓ 高速バス

A 駅

〔降車バス停・調査票回収〕

↓ 鉄道

会社

← 目的地

この部分を回答してください。

○調査日の前の日から車中泊をした場合

居住地（前日）

← 出発地

↓ 鉄道

A 駅

↓ 夜行バス（車内泊）
（当日）

Bバスターミナル〔乗車バス停・調査票受取〕

↓ 高速バス

C 駅

〔降車バス停・調査票回収〕 ← 目的地

○宿泊旅行の「中日（3日目）」の行程の場合
（1日目）

居住地

↓ 鉄道

A 駅

↓ 高速バス

B バスターミナル

（2日目）

B市内散策（観光）

（3日目）

B 駅 〔乗車バス停・調査票受取〕 ← 出発地

↓ 高速バス

C 駅

〔降車バス停・調査票回収〕 ← 目的地

（4日目）

C市内散策（観光）

C 空港

↓ 飛行機

D 空港

↓ リムジンバス

居住地

この部分を回答してください。

調査の日付に関わらず調査対象便の移動とその一連の移動が対象です。
この枠の部分を回答してください。

出発地・目的地について

- ・出発地は、今回の旅行の出発地点、自宅（現住所）、旅行先の宿泊先等の住所を都道府県及び市区町村を記入してください。市区町村名がわからない場合は、目印となる駅名、ホテル名、観光地名などをご記入下さい。海外からお帰りの方は、出発地には国名及び都市名を記入してください。
- ・目的地は、本日の宿泊先や自宅等の住所を都道府県及び市区町村を記入してください。海外へお出かけの方で、その日に出国される場合には、目的地には国名及び都市名を記入してください。また、空港近くに宿泊する場合は、宿泊施設の住所を目的地として記入してください。
- ・立寄先が複数あって、用事を済ませて戻る場合、目的地は一番遠い場所を記入してください。
- ・前日、夜行バスなどを使って車中泊となった場合、前日の旅行も一連の移動として対象として下さい。この場合、前日の出発地が、この調査の出発地になりますので記入して下さい。

交通機関について

- ・私鉄・地下鉄には、モノレールや路面電車も含まれます。
- ・乗用車（送迎）は、自家用車により送迎された場合に記入して下さい。ホテルなどの送迎も含まれます。なお、ホテルなどの送迎バスを利用した場合には「その他（徒歩・自転車等）」として記入して下さい。
- ・乗用車（駐車場利用）は、乗ってきた車を駐車場に駐めて出張などに出かけたり、駐車場に駐めてあった車に乗って自宅に帰るなど駐車場を利用した場合に記入して下さい。

乗車券の種類について

- ・片道乗車券・往復乗車券・回数乗車券をインターネットなどで割引購入しても、それぞれの乗車券を選択して下さい。
- ・宿泊や他のものとセットになっている割引乗車券は、「7. パック旅行、宿泊旅行等とセットで購入した乗車券」を選択して下さい。